Make the HOKKAIDO Way

北洋銀行

News Release

2026年11月16日

各 位

株式会社北洋銀行

株式会社北海道共創パートナーズ

トーワ計装株式会社様の
『サステナビリティコンサルティング』のご利用について

北洋銀行（取締役頭取　津山　博恒）と子会社の株式会社北海道共創パートナーズ（代表取締役社長　岩崎　俊一郎）は、お客さまのサステナビリティ経営への取り組みを支援するため「サステナビリティコンサルティング」を提供しています。今般、トーワ計装株式会社様（北海道釧路市、代表取締役　能登　道雄　様）が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、サステナビリティ経営への取り組みは、企業価値および信頼性の向上に加え、新たな事業機会の創出や人材確保・定着の観点からも、多くの企業において重要性を増しています。

北洋銀行グループは今後も北海道の地域金融機関として、地域事業者の皆さまのサステナビリティ経営支援を通じて、北海道の持続的な発展に貢献してまいります。

記

会社概要

会　社　名	トーワ計装株式会社
所　在　地	釧路市鳥取大通5丁目1番17号
代　表　者	代表取締役　能登　道雄
業　　種	建設業（計装工事・自動制御）

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以　上

《北洋銀行グループ サステナビリティ方針》

北洋銀行グループは「経営理念」と「行動規範」に基づく企業活動を通じて、当行グループを支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当行グループの中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。



トーワ計装株式会社

サステナビリティ経営方針

「建物をもっとサステナブルに」

- トーワ計装は、自動制御技術の社会への提供を通じて、建物のエネルギー効率を高め、脱炭素社会の実現に貢献します。
- トーワ計装は、お客様の要望や取り巻く環境に寄り添い、期待を超えた提案と高度な技術の提供を通じてお客様のサステナブルな環境づくりを実現します。
- トーワ計装は、従業員にとって働きやすく、働きがいのある職場環境の整備と、人間力・技術力双方の成長機会の提供を通じて、地域社会やお客様から頼られる優秀な人材を多く育てます。

2026年11月　トーワ計装株式会社

トーワ計装のMVV

Mission

技術で快適な未来を創る

～私たちは、「計る・制御する・つなぐ」確かな技術で人と社会に安全で快適な空間を届けます～

Vision

自動制御で未来を切り拓く技術集団

Value

01 「技術力」を大切にします

設計施工からメンテナンス、省エネ提案まで自動制御のエンジニアリング企業として、
経験に裏付けされた技術力を最大限発揮します。

02 「誠実さ」を大切にします

当社に関わり支えてくださるあらゆる人たちの声に耳を傾け、誠実に対応いたします。

03 「挑戦」を大切にします

現状に満足することなく、より良い未来を創造するために挑戦し続けます。

04 「地域貢献」を大切にします

社会をより良くするために、地域の発展は欠かせません。
当社は地域に根ざした企業として、事業を通じて地域への貢献を目指します。

05 「従業員」を大切にします

当社が事業を通じて社会に提供する価値の源は一人ひとりの従業員です。
社員の成長と幸せを大切にし、力を合わせて未来を築きます。

06 「＋α」を大切にします

自動制御の技術集団として、お客様の期待を超える価値の提供に努めます。

トーワ計装の価値創造プロセス

事業に影響を与える外部環境の変化

1 根本にある **環境** の課題

- 気候変動の深刻化 / 資源の枯渇
- 国際的な環境規制および基準の複雑化

2 ①から引き起こされる **経済・ガバナンス** の課題

- 省エネ改修・リニューアル市場の拡大による計装・自動制御需要の高まり
- サプライチェーン管理の強化

3 上記①②を解決するために対応すべき **社会** の課題

- 少子高齢化・人口減少による業界全体の慢性的な担い手不足
- 省エネ・脱炭素ニーズの多様化に伴う技術者に求められる知識・スキルの高度化

重要課題（マテリアリティ）

- 脱炭素支援に関する顧客提供価値の高度化
- 事業活動における環境負荷の低減
- 人材基盤の強化
- 業務プロセス標準化による生産性向上
- 地域共生を通じた信頼基盤の強化
- 強靭なガバナンス体制の構築

創出する価値

環境価値

脱炭素社会実現への貢献

社会価値

発注者・地域

快適な施設環境の実現

地域インフラの安定稼働

社員

成長機会の提供・働きがい向上

経済価値

持続的な企業価値の向上

価値創造の源

人

- 顧客課題解決に向けて＋αを大切にする技術者

技術

- 設計・制御ノウハウ
- 高度な専門的知見

信頼

- お客様 / 行政機関
- 地域社会
- ビジネスパートナー

財務

- 安定したキャッシュフロー創出による経営資源への分配

事業活動



トーワ計装の事業概要

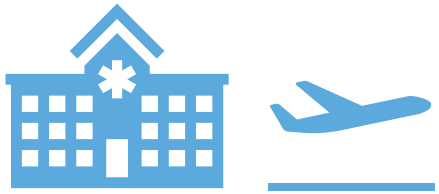


当社が提供する計装・自動制御技術は、さまざまな施設で消費されるエネルギーを「見える化」し、設備を最適に制御することでムダを減らす技術です。

空調・熱源・搬送・給排水といった幅広い設備の運転状況を常時監視し、データに基づいて運用を改善することでエネルギー消費を抑制します。
また、設備異常を早期に検知し、トラブルの影響を最小化することで、施設の安定稼働を支えています。

トーワ計装は、これらの技術を通じて脱炭素社会の実現に貢献するとともに、快適な施設環境の維持と安心安全な施設運営を両立し、地域の暮らしを支えています。

＜ 施工事例 ＞



公共施設（病院・空港）

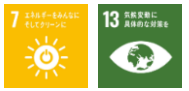
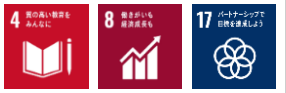


商業施設



工場・オフィスビル

重要課題と取り組み目標

重要課題（マテリアリティ）	取組内容	目標・KPI	関連するSDGs
脱炭素支援に関する顧客提供価値の高度化	脱炭素支援普及拡大・深化	● 2030年度までに、省エネ（設備更新・運用改善）提案を30件実施する ● 自動制御設備工事（中・大規模）の年間施工件数10件を維持する ● 2030年までに、保守契約施設を3件増加させる ● 2028年度までに、電気通信工事業の建設業許可を取得する	
	顧客サポート体制の強化	● 顧客サポート・省エネ提案強化に関する討議会・勉強会を毎年2回実施する	
事業活動における環境負荷の低減	自社における脱炭素・資源循環推進	● 2030年度までに、保有車両4台のハイブリッド車への切替を実施する	
人材基盤の強化	技術者育成・技術継承	● 2030年度までに、有資格者を以下の水準で増加させる（いずれも2026年度比） • 「2級 電気工事施工管理技士」「2級 管工事施工管理技士」 計6名増加 • 「1級 電気工事施工管理技士」「1級 管工事施工管理技士」「1級 電気通信工事施工管理技士」 各1名増加 • 「エネルギー管理士」 1名増加	
	採用強化	● 2028年度までに、新規人材2名を採用する	
	健康経営の推進	● 2030年度までに、従業員喫煙率を20%とする	
業務プロセス標準化による生産性向上	業務効率化	● 2027年度までに、紙購入量を10%削減する（2026年度比）	
地域共生を通じた信頼基盤の強化	地域貢献	● 地域貢献活動を毎年3件実施する ● インターンの受入れを毎年実施する	
強靭なガバナンス体制の構築	ガバナンス強化	● 2027年度中にBCPを更新する ● BCP訓練を毎年1回実施する ● コンプライアンス研修を毎年1回実施する ● 情報セキュリティ研修を毎年2回実施する ● 2028年度までに、協力施工会社を2社増加させる	